

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

「戦争法」を廃止し、日本国憲法を守り生かすことを求める請願

年 月 日

[請願趣旨]

安倍晋三政権は2015年9月19日、国民世論に背き、日本国憲法9条に反する安保法案(戦争法)を強行成立させました。そして、戦争法の発動と憲法「改正」論議を進めようとしています。

また、PKO(国連平和維持活動)への自衛隊派遣をめぐる、安保法制に基づく任務が追加され、その遂行のために武器使用の権限強化が実行されようとしています。

安倍首相が改憲案のベースとしている「自民党憲法改正草案」は、立憲主義を否定し、国民主権を国家主義に変え、憲法9条を改定して国防軍を創設して、集团的自衛権を行使して戦争する国にし、基本的人権を制限するものです。

戦争法の成立後も、戦争する国づくり反対、立憲主義を回復し、個人の尊厳を守る政治の実現を求めて、多くの人々が声を上げ、行動しています。日本の若者が海外の戦争に巻き込まれ、「殺し、殺される」ことにつながる安保法制の発動を容認するわけにはいきません。

いま、私たち中小業者・国民の多くが望んでいるのは、安心して暮らし、営業することができる社会です。日本国憲法の国民主権、平和主義、個人の尊厳という基本理念が守り生かされる社会の実現こそ、貧困や格差、戦争をなくし、国際平和へ大きく貢献できる唯一の道です。

こうした請願趣旨に基づき、以下のことを請願します。

[請願事項]

- 1、「安保法制」(戦争法)を即時廃止すること。
- 1、日本国憲法の全条項を守り、国民の暮らしに生かすこと。

氏 名	住 所

【取扱団体】**全国商工団体連合会** ()